

## 被災地への支援

釜石小、高田小、気仙小、

越喜来小、大槌学園のことばの教室に

十月二十六日(水)に、釜石小・高田小・気仙小の教室を訪問し、訪問(巡回)指導で必要な指導鏡(持ち運び可)を届けてきました。

また、十一月二十九日(火)に新校舎が完成した越喜来小と大槌学園の教室を訪問し、それぞれの教室から要望があった「指導用ピアノ椅子」と「ことばの絵カード」を贈呈いたしました。

どちらの学校にも立派なことばの教室が設置されていきました。子どもたちのよりよい学びにつながることを願っています。

## 「すっぴんの会」開催

(吃音がある子と保護者の交流会)

《期 日》 平成二十九年一月二十一日(土)

《会 場》 いわて県民情報交流センター(アイーナ)

今回は、会場をアイーナ「いわて県民情報交流センター」にして開催いたしました。県内各地のことばの教室や幼児教室に通う子ども二十一名、保護者十七名、ことばの教室卒業生一名、担当の先生十八名、親の会二名という大勢の参加がありました。子どもたちは、だんご作りやレクリエーションを通して、初めて知り合った友達と楽しく交流しました。保護者は、グループに分かれ、自己紹介の後、それ



大槌学園



越喜来小



高田小

ぞれの思いや悩みを交流し合いました。そして、ことばの教室の先輩や先輩のお母さん、言友会の方の体験談も聞きました。子どもたちも保護者も有意義な時を過ごすことができました。始めは少し緊張気味の子どもたちも帰る頃には笑顔になり、その顔を見る保護者も笑顔になりました。

保護者や子どもたちが吃音をよりよく理解する一助となることを願っています。

担当の先生方のご協力に深く感謝申し上げます。



## 岩手県難聴者の会「やまびこ会」学習会開催

岩手県難聴者の会「やまびこ会」の学習会が、十二月二十三日(金)盛岡市立下橋中学校において行われ、二名の会員の体験発表を聞きました。

始めは、希望郷いわて大会に、情報支援ボランティアとして、そしてバレーボール選手として参加した、やまびこ会事務局長 大坊英一さんのお話でした。次に、昨年中学校のきこえの教室を卒業し県立高校へ進学した高校生に、努力してきたことと現在頑張っていることを話してもらいました。

参加した子どもや保護者、会員の方々は、二人の堂々とした発表を聞き、深く感銘したようでした。たくさん質問もあり、実り多い学習会となりました。

### 事務局より

今年度もたくさんの子どもたちが指導を受けることができました。これもひとえに設置校・教育委員会・関係機関の皆様の温かいご支援とご協力によるものと思われれます。感謝とお礼のご挨拶をお願いいたします。